

特別開帳

秘仏
毘沙門天



◆公開期間：令和8年4月8日～令和9年3月31日

◆開催場所：輪王寺三仏堂内特設会場

◆拝観料金：大人 400円
小中学生 200円

◆受付時間：午前8時～午後4時30分（最終受付）

※11月～3月は 最終受付 午後3時30分



日光山輪王寺堂務部

〒321-1494 栃木県日光市山内 2300
TEL0288-25-3021 FAX0288-25-3024

秘伝 毘沙門天 特別開帳について

日光山と毘沙門天

日光山は奈良時代の開山以来、男体山・女峰山・太郎山の三つの神体山が信仰の源流となっています。その中、太郎山のおおもとである「本地仏」が、三仏堂に祀られる馬頭観音様です。そしてその馬頭観音様が、より私たちに身近な福の神（教令輪身）となって現れたのが「毘沙門天」です。

毘沙門天の信仰

毘沙門天は古より「北方」を守護する將軍神として、武将や国の要人から庶民に至るまで広く信仰されており、日光山でも各所に祀られております。わけても山内の北東（鬼門）に位置する外山山頂の毘沙門天堂はよく知られており、縁日に当たる毎年正月3日の早朝には毘沙門天の福德にあやかろうとする多くの善男善女が外山に登拝します。

天海大僧正の秘法

日光山の第53世貫首である慈眼大師「天海」大僧正は徳川幕府の精神的支柱として家康・秀忠・家光の三代の將軍様から大変重んじられ、世の平安と繁栄を占星術（九星術）や方位学を駆使し、さらに毘沙門天の秘法を以て祈願されたのです。その結果、260年という長きにわたる天下泰平の世をもたらしました。その秘法は現代も脈々と日光山に伝えられております。

毘沙門天のご利益

天海大僧正の用いた九星盤において、六白金星の方は、令和8年2月4日の立春より「北方」に位置し、「暗剣殺」という九年に一度の最も注意すべき年回りとなります。さらに四緑木星は鬼門、一白水星と七赤金星の方は凶方位に入ります。昔から、そういう時にこそ神仏に詣れば「災い転じて福と成す」と言われます。この好機にぜひ「北方守護」の毘沙門天様を参拝され、財運・商売繁盛・必勝等の大いなるご利益に預かりますよう、ご参拝をお待ち申し上げます次第です。

注意すべき星回り

令和8年に衰運期・変動期に入る方の生まれ年

八方塞がり	表鬼門	裏鬼門	★暗剣殺
一白水星	四緑木星	七赤金星	六白金星
昭和11年	昭和17年	昭和14年	昭和15年
昭和20年	昭和26年	昭和23年	昭和24年
昭和29年	昭和35年	昭和32年	昭和33年
昭和38年	昭和44年	昭和41年	昭和42年
昭和47年	昭和53年	昭和50年	昭和51年
昭和56年	昭和62年	昭和59年	昭和60年
平成2年	平成8年	平成5年	平成6年
平成11年	平成17年	平成14年	平成15年
平成20年	平成26年	平成23年	平成24年
平成29年	令和5年	令和2年	令和3年

※但し、二月の立春より星が変わるので、それ以前に生まれた方は前年が誕生年になります。

★六白金星は、暗剣殺となるので特に注意が必要です。

限定特別御朱印

